項目	局所排気装置の設置されている実験室の室圧	キーワード	ｼｽﾃﾑ

REHSE推奨指針

特別な推奨は無しとする。
（実験室の室圧は実験の内容によって異なります。都度実験室計画に合わせて検討下さい。）

参考資料	国内法規	国内の推奨基準	海外スタンダード	局所排気装置と運用・管理の基礎知識とのリンク関係									
				1：局排知識	2：運転条件	3：運用と使用	4：排気と換気設備	5：排ガス処理	6：環境管理	7：薬品保管	8：運用と緊急対策	9：保守と点検	10：その他
	法規、規格なし	非実験ｴﾘｱの汚染防止への注意のみ「日本建築学会」	換気圧力制御 ・実験室以外のｴﾘｱから実験室内へ向かう気流 「OSHA」 ・実験室室圧を隣接ｴﾘｱに対してわずかに負圧 「ASHRAE」 ・空気は危険度の低いｴﾘｱから流れるようにする(風量ｵﾌｾｯﾄが望ましい)「ANSI/AIHA Z9.5」 ・実験室作業域は廊下及び実験室以外のｴﾘｱに対してより負圧「NFPA 45」 ・一般に実験室は実験室以外のｽﾍﾟｰｽに対して、ﾓｼﾞｭｰﾙ当り2.82m3/min負圧 「NIH」				○						